

2023年2月通常会議 補正予算案に対する討論

2023年3月24日

小島義雄

それでは、私は、日本共産党大津市会議員団を代表して、
議案第56号 令和4年度大津市一般会計補正予算(第8号)について
反対討論を行います。

深刻な物価高騰によって、食料品をはじめとして、3月も3,000品目以上が値上げされています。4月以降もさらに電力料金などの値上げが続き、市民の生活や営業に一層深刻な影響が出てくることは明白な状況です。

本補正予算は、主に決算を見通した事業費の補正ですが、物価高騰対策として、市内各事業者に給付された原油価格・物価高騰等対策給付金は、中小企業者向けは2億円余りを残し、農林漁業者向けは、どれも半分以上を残した精算です。本来、市内各事業者の事業継続を支援する目的で期待されていたものです。給付条件に問題があったとの指摘もあり、大きく減額となったことを重く受け止め、制度設計に当たっては、市内事業者、特に零細な個人事業者の現状を踏まえたものとするよう求めます。

次に、将来の財政需要に備えた基金積立ての17億円の財政調整基金です。財政調整基金は、既に市が適当とする75億円を大きく超え、80億円に積み増しされています。本補正予算は、それをさらに97億円に積み増ししようとするもので、国スポ・障スポなどに備えたものとの説明でしたが、続く物価高騰による深刻な市民の暮らしを置き去りに、将来に備える基金積立てを認めるわけにはいきません。よって、本議案には反対いたします。

以上です。